

*横須賀を中心に近隣のみどころを紹介するコーナーです



第36回 ワンダフル! 絶景の台地を歩いて半島横断

見晴らしの良い三浦の台地を歩いて半島横断します。浅間神社でハイキングの安全祈願をしてスタート、東京湾と相模湾が同時に見える絶景ポイントや昔の街道、三浦一族ゆかりの地を通り、最後は、晴れた日には富士山も望める海岸で宝貝を探しましょう。(距離約9km、所要時間:約4時間)

歩くときの ワンポイントアドバイス

見晴らしの良い台地なので日陰がありません。暑い日は帽子や日傘をお忘れなく。

関東総合通信局三浦電波監視センター

周辺に障害物がない平坦な台地なので旧海軍の無線受信実験所があった。現在では日本で唯一の短波帯電波と宇宙電波を監視する国の施設となっている。



標高わずか75mなのに東京湾と相模湾が一望できる。今回のコース中の最高地点。

牛馬の慰霊塚

旧須軽谷村と旧高円坊村との村境に残る、珍しい牛馬の慰霊塚。



ソレイユの丘

広い園内では、野菜や果物の収穫体験や、動物とのふれあい体験、バーベキュー、キャンプ、露天風呂などが楽しめる。

*開園時間 9:00~18:00(3~11月)
季節により変更する場合あり
年中無休

浅間神社

祭神は木花咲耶姫と素盞鳴尊。



三崎みち

戦国時代には合戦の兵士も駆け抜けた、鎌倉から三崎までの主街道といわれている。



和田義盛旧里碑

この辺りは和田一族の本貫地といわれ、天王社境内にあるこの碑は、紀州藩家老の子孫で三浦一族の末裔といわれる三浦英太郎男爵が大正10年に建立したものの。

旧海軍通信隊の施設があったが、現在では敷地の北側に門柱らしきものを残し一面の畑となっている。



佃嵐(つくだらし崎)と和田長浜(わだなはま)海岸



宝貝探しを楽しみながら歩こう